

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年3月30日(2006.3.30)

【公開番号】特開2005-100482(P2005-100482A)

【公開日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-015

【出願番号】特願2003-329295(P2003-329295)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/007 (2006.01)

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

G 1 1 B 7/0045 (2006.01)

G 1 1 B 7/005 (2006.01)

G 1 1 B 7/24 (2006.01)

G 1 1 B 19/28 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/004 Z

G 1 1 B 7/0045 Z

G 1 1 B 7/005 Z

G 1 1 B 7/24 5 3 8 F

G 1 1 B 7/24 5 7 1 B

G 1 1 B 19/28 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月13日(2006.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

トラック上を相対的に移動するエネルギービームの照射によって、情報が記録される、または記録された情報が再生される情報記録媒体であって、

前記情報記録媒体の異なる位置(1, 2)において、前記位置1での最高線速度(V1max)と最低線速度(V1min)、及び前記位置2での最高線速度(V2max)と最低線速度(V2min)のデータが、前記情報記録媒体上の所定位置に記録されたことを特徴とする情報記録媒体。

【請求項2】

前記位置1の前記記録媒体の中心からの半径をr1、前記位置2の前記記録媒体の中心からの半径をr2とし、 $r1 < r2$ であり、かつ、

$V1max < V2max$ 、あるいは

$V1min < V2min$

の少なくともいずれかを満たすことを特徴とする請求項1に記載の情報記録媒体。

【請求項3】

前記位置1の前記記録媒体の中心からの半径をr1、前記位置2の前記記録媒体の中心からの半径をr2とし、 $r1 < r2$ であり、かつ、 $V1min / r1 = V2max / r2$ を満たすことを特徴とする請求項2に記載の情報記録媒体。

【請求項4】

更に、 $V1_{\max} < V2_{\min}$ を満たすことを特徴とする請求項 2 に記載の情報記録媒体。

【請求項 5】

前記位置 (1 , 2) での最高線速度及び最低線速度に対応した記録再生条件の一部を少なくとも所定位置に記録したことを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録媒体。

【請求項 6】

トラック上を相対的に移動するエネルギービームの照射によって、情報が記録される、または記録された情報が再生される情報記録媒体の異なる半径位置 (1 , 2) で、前記位置 1 での最高線速度 ($V1_{\max}$) と最低線速度 ($V1_{\min}$) 、及び前記位置 2 での最高線速度 ($V2_{\max}$) と最低線速度 ($V2_{\min}$) のデータが、前記情報記録媒体上の所定位置に記録された情報記録媒体を用い、

情報の記録または再生に先立って、前記データを再生し、前記位置 1 での線速度が $V1_{\max}$ と $V1_{\min}$ の間に収まるようにエネルギービームの相対移動速度を制御し、かつ、前記位置 2 での線速度が $V1_{\max}$ と $V2_{\min}$ の間に収まるようにエネルギービームの相対移動速度を制御することを特徴とする情報記録媒体の制御方法。

【請求項 7】

前記相対移動速度の制御を、前記情報記録媒体の回転速度の制御によって行うことを特徴とする請求項 6 に記載の情報記録媒体の制御方法。

【請求項 8】

前記位置 1 , 前記位置 2 以外の位置の線速度は、 $V1_{\min}$ と $V2_{\min}$ 同士、 $V1_{\max}$ と $V2_{\max}$ 同士の間の線形補間で求めることを特徴とする請求項 6 に記載の情報記録媒体の制御方法。

【請求項 9】

前記情報記録媒体には、反射膜が設けられ、

前記反射膜の膜厚は、前記情報記録媒体の内周側から外周側にかけて薄くされており、

前記媒体を、C A V 方式により回転制御することを特徴とする請求項 6 に記載の情報記録媒体の制御方法。

【請求項 10】

前記情報記録媒体の内周側を C A V 方式で、外周側を C L V 方式で、回転制御することを特徴とする請求項 6 に記載の情報記録媒体の制御方法。

【請求項 11】

トラック上を相対的に移動するエネルギービームの照射によって、情報記録媒体に対して、情報を記録する情報記録方法であって、

前記情報記録媒体上の所定位置に記録された、前記情報記録媒体の異なる位置 (1 , 2) における、前記位置 1 での最高線速度 ($V1_{\max}$) と最低線速度 ($V1_{\min}$) 、及び前記位置 2 での最高線速度 ($V2_{\max}$) と最低線速度 ($V2_{\min}$) のデータを読み出し、

前記データに基づいて、前記情報記録媒体と前記エネルギービームとの相対速度を制御して、前記情報記録媒体に、情報を記録することを特徴とする情報記録方法。

【請求項 12】

トラック上を相対的に移動するエネルギービームの照射によって、情報が記録された情報記録媒体からの情報を再生する情報再生方法であって、

前記情報記録媒体上の所定位置に記録された、前記情報記録媒体の異なる位置 (1 , 2) における、前記位置 1 での最高線速度 ($V1_{\max}$) と最低線速度 ($V1_{\min}$) 、及び前記位置 2 での最高線速度 ($V2_{\max}$) と最低線速度 ($V2_{\min}$) のデータを読み出し、

前記データに基づいて、前記情報記録媒体と前記エネルギービームとの相対速度を制御して、前記情報記録媒体に記録された情報を再生することを特徴とする情報再生方法。